



## 第 1323 回例会報告

平成25年7月4日(木) 雨

### 会長挨拶

会長 平山隆勇

### 個人奉仕と団体奉仕は車の両輪

かつてロータリーの歴史にも「職業奉仕派」と「社会奉仕派」の対立がありました。10年ほど前に当クラブでも「例会は職業奉仕についての勉強の場だ」「いや、先ず実際に身体を動かして奉仕活動をすべきだ」という意見の衝突がありました。「理念」か「実践」かの対立とも言えるでしょう。その後当クラブは会員数こそ減ったものの、子供達を参加させる形での、環境問題に対する社会奉仕、セブ島支援等の国際奉仕に力を入れ、バランスのとれた実行力のあるクラブに再生されてきたと思います。代々の会長はじめ会員の努力の賜物と言えるでしょう。



さて、私の会長としての役目は今の流れを引き続き保ちながら、古くて新しい「職業奉仕」というロータリークラブ独自の考えについてもう一度考えてみたいということです。「職業奉仕」とは奉仕活動の一つの形態を表わすものですが、一種の「ロマン」でもあると思います。「ロマン」とは「夢や冒険に憧れる気持ち」という様な意味があります。ロータリーの根幹である職業奉仕をそんな軽い言葉

で言うと、眉をひそめる方もいるかもしれませんが、ロータリーに長年在席させて頂いている理由は、他の奉仕団体に無い、この「職業奉仕」という少し難解な奉仕形態に魅せられているからだと思っています。

「職業奉仕」に対し「会員の職業倫理を高める」とか「職業を通じて社会に奉仕する」という言葉で説明されていますが、実際にはもう少し深い意味があり、実践方法も100人居れば100通りあるのではないかと思っています。

一方、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕等は団体奉仕であり、効率や効果で優れるほか、世間の人からも分かりやすい奉仕形態です。ロータリーの奉仕活動も時代とともに変化し、人道的奉仕

#### ■出席報告

会員数	36名
出席対象	36名
出席者数	26名
出席率	72.2%
前回修正	——%

#### ■ニコニコBOX

20名	21,000円
累計	21,000円
目標額	130万円
達成率	1.6%

#### ■今週のことば

蒲地さん、河西さんご苦勞様でした。一段と充実した28期でした。

平山会長、原幹事のコンビで29期も頑張りましょう。

尾上正弘

諏訪湖ロータリー30周年に向けて、有力な新会員が3人も入会してくれてとてもうれしいです。頑張ってください。

溝口幸二

平山丸の門出を祝って。  
蒲地整志

#### ■次回のプログラム

7月18日

国際奉仕委員会

担当例会



活動により多くのエネルギーが割かれるようになっていきます。『自分の職業を通じて社会に貢献する』という意志を持って事業を営むことによって、事業の継続的発展を遂げ、そこから得られた正当な利益を元に、個人としても団体としても世の中のために尽くす社会奉仕活動を実践すること、即ち「個人奉仕」も「団体奉仕」もどちらも同等に実践することが、大切ではないか考えます。

30名を超える当クラブの会員は、其々すごい力をもった方々です。例会の卓話等でご自分の経験の一端を披露していただければ、他の会員の奉仕活動に何らかのヒントを与えてくれるはずです。「こんなことをしたら、お客さんにとっても喜ばれた」とか「こんな工夫で従業員のやる気をださせることができた」等、特別な成功例でなく、ほんの些細なことがヒントになる可能性があります。各委員会で担当する例会で、このようなヒントを一つでもおみやげに持って帰れる様な企画を考えていただければありがたいと思います。

一年間宜しくお願い致します。

## ◇幹事報告◇

### 【理事会報告】

#### 1)7月例会予定

7月	4日	1323	新年度役員挨拶 事業計画発表
	11日	1324	クラブ会報関係
	18日	1325	国際奉仕関係
	25日	1326	会員セミナー
8月	1日		休会(お舟祭り)
	8日	1327	納涼夜間家族例会

#### 2)年会費納入は速やかにお願いしたい

#### 3)RI、地区から分担金納入のお知らせがきました

#### 4)RLI出席要請があり1名参加します

### 【連絡事項】

#### 1)7月のロータリーレートは99円です

### 【受領文書】

#### 1) 諏訪、富士見、岡谷各RCよりウィークリー

#### 2) ロータリーの友をお配りいたしました

## 新会員入会式

今期より、3名の仲間が増えました。本日は出席いただいた小笠原仁会員の入会式を行いました。今後の活躍をご期待いたします



会長からバッジをつけていただき  
小笠原会員にご挨拶  
をいただきました

## 第1323回例会

会長、幹事

### 第29期事業計画発表

全委員長に今期に寄せる思いを語っていただきました。各委員会の事業計画の詳細は、クラブ計画書をご覧ください。

### ■クラブ奉仕委員会

御子柴文夫委員長

平山会長が語られる「出席して楽しかった例会・有意義だった例会・語り合えた例会」にするために当委員会は完成された人格と社会の評価を持たれている会員諸兄に ひとすべら参加と協力を御願ひし、そして各例会を価値あるものにするための黒子役に徹してまいります。

ニコニコボックスにつきましても この場にいられて良かった喜びの思いを込めて 諸兄のご協力を御願ひすることで目標達成を目指します。

通年の暖かいご声援を心から期待しております。

**■職業奉仕委員会**

高山巖委員長

若い会員に協力を求めて、会員増強を推し進めると同時に、奉仕活動に理解のある現職リタイヤ組の中高年にも入会を勧めたい。

場合によっては夜間を利用し、会員セミナーを行い、新会員と一緒に「超我の奉仕」精神を勉強しようと思います。

見識の高い委員による「卓話」をお願いし、今年も諏訪圏工業メッセに参加し異業種の活動と先進技術を吸収しましょう。

すばらしい2名の名医による健康診断および健康卓話を予定します。

**■社会奉仕委員会**

萩田均委員長

ロータリアンは、この地域、社会に様々な社会奉仕を続けていかなければなりません。一人一人の力は小さくなくても、ロータリーという団体となると大きな力を発揮できる素晴らしい会です。

皆様とともに奉仕の輪を広げていきます。1年間よろしくお願いします。

**■国際奉仕委員会**

西澤賢二委員長

前年度、「一步前へ」の会長方針に従って、セブ島支援活動等を一步前進させることができました。本年度もさらに二歩、三歩と前へ進めてまいります。

会長方針「つなぐ」は人と人をつなぐ、社会と社会をつなぐ、国と国をつなぐ、年度と年度をつなぐ等々、様々な「つなぐ」が想定されていると思っています。より強く、より多く「絆」が結ばれるよう会員諸兄のご協力を得て国際奉仕部門でも努力してまいります。本年度の事業として、ミンダナオ子供図書館財団活動の調査研究を加えました。次なる国際奉仕事業の立案のための作業となります。年度末には、結果報告、指針をお示しできると思います。

また米山奨学金、ロータリー財団寄付についても例年同様の取り組みをしてまいります。関係事業へのご理解、ご参加、ご協力を切にお願いいたします。

**■青少年奉仕委員会**

小口直久委員長

ロータリーと、青少年をつなぐ架け橋となり、奉仕することで自分の人生、未来が楽しく、明るく、豊かになることを、交流を深めていく中で、伝えていきたいと思っています。

今までの事業を継承しつつ、新しい試みも積極的に取り入れていけるように、委員の皆さんの意見を参考にしながら、進めていきたいと考えています。

**■クラブ会報・雑誌広報委員会**

望月勉委員長

まだロータリーでの経験も浅く委員長としてすべきことを理解してはいませんが、少ない経験の中で私なりに考えました。

もちろんウィークリーや写真撮影等の役目を全うすることはもちろんであります。広報という役目と私がクラブの課題として思う『会員増強』を絡めて今年は活動していきたいと考えています。

「外に対していかにロータリーの魅力を発信していくか、そしてこれを会員増強へ結びつけるか」が大切ではないか、と思います。

なかなかロータリーの魅力を第三者に理解していただくことは難しいと思います。毎週の例会も新聞記事になることは難しいでしょう。しかしこれを怠ってしまったら大幅な会員増強は見込めないのではでしょうか？

情報発信を継続することが必要だと思っています。魅力あるロータリーを多くの方に理解していただけるようこの一年間みなさんのお力をお借りしながらがんばってまいります。

よろしくお願いいたします。」

**■SAA**

松澤康夫SAA

今期の会長スローガン『つなぐ』を意識して参りたいと思います。

又、今期国際ロータリー会長のテーマ『ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を』になるような雰囲気醸し出すよう努力してまいります。

会員の皆様のご協力のほどよろしくお願いいたします。